

2026年 事業計画

定款の定める事業名

- 1 医療従事者、政策決定者や一般市民に対して、情報提供や研修を通じて結核に関する啓発を推進する事業
- 2 結核対策活動を促進するために、会員や諸団体間での会議、事業等による交流を促進する事業
- 3 政府省庁間、NGO、職能団体や民間企業間の協力下で、日本の国内及び国際結核対策への参加の協力や調整をする事業
- 4 國際的な結核対策活動への日本の貢献を高める適切な政策や優先事項を提言する事業
- 5 上記の国際的貢献を推進するための国内の拠点の強化や人材育成を推進する事業
- 6 その他、前各号に附帯する事業

定款	事業名	内容	事業計画案
1	啓発	日本の早期結核終息にむけた普及啓発活動 結核の世界目標達成に向けての普及広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結核予防週間、世界結核デーなどの記者会の実施、メディアへの情報提供 ・ 啓発グッズ(リーフレット、ストップ結核バッジ等)の作成 ・ SNS、ホームページによる情報提供 ・ 結核・呼吸器感染症予防週間での啓発活動 ・ 国内関連学会、会合、イベント等における普及啓発活動 <p>※ 高齢者、新型コロナウィルス感染症流行、結核の合併症、たばこ関連疾患、他の生活習慣病など、結核のリスク要因に関する啓発とともに、予防についても焦点を当てる。関係学会・団体との連携を強化する。</p>
2	交流	パートナーとの連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップ、シンポジウムを開催、参加 ・ 個人会員との結びつきの強化 (ニュースレター、SNSなどによる情報提供・提案等) ・ STBP、Global Fund、Global TB Caucus、GHIT基金などとの連携によるイベント等への参加 ・ 患者さん・もと患者さん証言活動の支援
3	協力・調整	国内外結核対策への協力・調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 途上国における日本の結核対策プロジェクトの案件形成促進支援 ・ 日本の民間企業による結核対策技術の開発・導入・普及向けた支援(耐性結核新薬開発基金)
4	提言	日本の早期結核終息にむけた普及啓発活動 結核の世界目標達成に向けての普及広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議連、アクションプラン関係5者、STBP、GTBC等との連携による提言、そのための会合の開催 ・ 国内低蔓延化後の対策、国内外結核対策予算、研究開発、等 ・ 国の感染症対策強化の中での対策事業の重要性 ・ SDGs、End TB目標、UNHLMTB誓約達成にむけた提言 (G7、UNHLMTB、G20) ・ 革新的技術の早期実現化、普及に向けた提言 ・ 日本の医薬品、技術開発の知見を活かすための官民連携推進への提言
5	拠点強化・人材育成	国際貢献のための拠点強化・人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 途上国の結核対策プロジェクトに従事する日本人医療協力要員の養成支援 ・ 国際保健人材養成戦略の中での結核対策に係る人材への支援
6	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人としての基盤整理 ・ 募金活動 ・ STBJ事業を支援する団体会員、個人会員の獲得と適正な情報管理